

樽川中じむ

2009年4月 No.1
樽川中学校
保護者向事務便り

編集責任者
樽川中学校事務職員

4月に入り、大変暖かい日が続いていましたが、昨日は突然の寒さとなりました。一時ですが、雪も降りましたね。体調管理にご留意ください。

さて、今年度から、樽川中学校職員室の事務職員より保護者の皆様に事務便り「樽川中じむ」を発行することといたしました。「今年度から」といっても一昨年、前任の事務職員が何度か発行をしていたので、覚えている方もいらっしゃるかもしれませんが、昨年度は未発行に終わりましたので、心機一転発行することにしました。どうぞご覧になってください。

今年から「樽中じむ」は2名です

お気付きになったかもしれませんが、今年の樽川中学校の事務職員は2名です。公立小中学校の事務職員の配置数は、国の基準で定められています。やや大雑把ですが、①4学級以上の学校数、②3学級以下の学校数の4分の3の数、により都道府県の人数が割り出され、全道の小中学校に割り振られます。北海道では、3学級以上で児童生徒が15人以上の学校に1名が配置されています。この他に、27学級以上の小学校と21学級以上の中学校にはプラス1名計2名の配置となります。南線小学校は27学級なので2名です。ではなぜ樽川中学校は13学級なのに2名なのか？

それは、文部科学省の事業によって、「きめ細やかな学習指導や教育の情報化の支援等のため事務部門の強化対応」に取り組む学校にプラス1名の配置となったからです。(お役所言葉で大変わかりにくいと思いますが・・・)

今年度は全道で13校がこの事業によりプラス1名配置となりました。

校内での役割分担は、

- ◆今年利尻小学校から転任してきた加藤謙一が
 - ①教職員の給与・旅費など道の予算関係、②学校諸費の収入業務
 - ③就学援助事務、④給食数の管理、などを担当
- ◆昨年から引き続きお世話になる私(常陸敏男)が
 - ①学校予算執行の企画・立案、②備品購入計画と管理
 - ③市内小中学校の学校事務強化・推進のための連携会議の取りまとめ(③がプラス1名の理由)などを担当します。

Q:「樽川中じむ」ではどのような記事を掲載するのですか？

A:樽川中学校にはたくさんの「便り」が存在します。「学校便り」「学年便り」「学級便り」「保健便り」などまさに百花繚乱。この激戦区に割って入るには、他の便りでは絶対に扱っていない記事を掲載する必要があります。ということで～

今年度の学校諸費の納入についてのお知らせです。

本日、「平成21年度諸費(実習費・諸経費及びPTA会費等)の納入について」を生徒のみなさんに持たせました。**が、早くも失敗**～「諸費納入確認書」の提出期日を記載しませんでした。

提出期日は5月11日です。よろしく願います。

さて、今年度は昨年と少し手続きを変更させていただきました。それは、

- ①納入金額一覧に備考欄を設けて、短い説明を加えました。
- ②同じく納入金額一覧表で、技術・家庭科、美術科については、決まっている購入教材とその金額を明記しました。
- ③「諸費納入確認書」を今年度は全家庭に提出していただくこととしました。
- ④昨年まで郵便局の自動引き落としは原則「分割納入」でしたが、今年度は「自動引き落とし一括納入」もOKとしました。

保護者の皆様によりご理解いただくため、また、納入事務の円滑化のための「カイゼン」と考えていますが、文字が小さくなって読みにくくなったり提出物が増えたりとご迷惑の部分もあろうかと存じますが、何卒よろしくお願い申し上げます。ご不明の点などありましたらご遠慮なく「樽中じむ」までお問い合わせください。

就学援助の申請はお済みですか？

今年の2月に二度にわたってご連絡をしておりますが、もし、就学援助の申請について、「希望するが申請していない」という方がいらっしゃいましたら「樽中じむ」までご連絡ください。

2009年度「樽川中じむ」第1号を最後までお読みいただきありがとうございます。次号は(いつになるかわかりませんが)学校予算について特集したいと思います。